



学校だより

金沢市立森本小学校
令和7年6月25日
7月号

校訓：強き 正しき 温かき

一点の偽りもなき青田かな

山口誓子

◆雨の日の出来事から

雨の時期になるといつも思い出すことがあります。今から30年近く前、1年生を担任していた時のことです。

朝は晴れていたのに、午後から雨模様となり、下校する頃には雨足が強くなりました。1年生はレインコートをランドセルに入れていたので、傘を持っていない子もレインコートを着て下校していきます。玄関にいくと、下足箱にはおうちの方が届けてくださった傘が何本かかかっています。その日、Aちゃんのランドセルにはレインコートが入っていませんでした。先日の遠足の時にリュックサックに入れて、そのままになっていたようです。レインコートがないことに気付いたときからAちゃんはちょっと機嫌が悪くなりました。玄関に友達の傘が置いてあるのをみるとさらに表情がくもりました。

その時です。Aちゃんのお母さんが雨の中、傘を持って玄関の前まで走ってきました。Aちゃんは、玄関に座り込んだまま「お母さん、なんでレインコート入れてくれなかったん！お母さんのせいで帰れなかった！」と言ったかと思うと「傘もってくるの遅いし！」と続けての一言。その時のお母さんの困ったような表情が今でも忘れられません。

突然の雨。お子さんはどうするでしょうか。森本小学校には貸し出し用の傘が何本か用意されています。子どもたちが安全に帰宅できることを考えた対応です。でも、傘の本数には限りがありますから、全員に貸すことはできません。こんな時こそ、学びのチャンスだと思うのです。

- ・レインコートも傘も持っている友だちにどちらかを貸してもらう
- ・帰り道が同じ友だちの傘に入れてもらう
- ・小雨ならタオルを使う など解決策はいろいろあります。



困ったときは自分から誰かに助けを求めること、また、誰かが困っていたら助けてあげることも学べる貴重なチャンスです。毎朝、天気予報の降水確率をみることも学べます。

Aちゃんは、遠足の時に入れ替えたレインコートを忘れずにランドセルに戻すように気をつけることを学ぶ良い機会でした。

傘のない子に傘を貸すのはサポートです。でも、貸さないこともまた教育なのです。子どもたちに生きる力を育むにはどうしたらよいのか、私たち大人が試されているように思えてなりません。

◆第1回学校運営協議会より

5月28日（水）第1回学校運営協議会が行われました。今年度の取組の概要および学校評価についての変更点等を説明した後、協議を行いました。内容は以下の通りです。

※今年度の取組については、スクールフォーラムの動画を活用。○は委員の意見です。

○動画での提案は、職員の業務改善につながるが、情報量が多いので、提案内容を精選した方が伝わりやすい。

→取組内容を精選して保護者に伝えるよう検討。

○森本小の課題は何か

→課題は2つ。学力向上と不登校傾向の児童の増加が見られること。優先課題は学力向上。

【学力について】

○学習内容が定着していない子へのフォローはどうしているのか。

→前年度の学習内容の確実な定着を図ることと自分から進んで学習に取り組むことを目標として、5月より朝学習の時間に「ぐんぐんタイム」を2回設けている。

○昨年度、放課後補充教室で中学年を指導したが、基本的な計算が定着していない子が多い。家庭での反復練習が足りないのではないか。

○家庭での反復練習が足りないことは感じる。祖父母がいる家はいいが、父母だけだと忙しくて手が回らない家庭もあるのではないか。特に九九は、学校でも家庭でも練習できるようにすることが大切だ。

○自分の子どもが何につまずいているのか分からない保護者が多い。先生から具体的に教えてもらえると協力することができる。

○教室の30人を先生が一人で見るのは大変。保護者と手を取り合って見ていくことが必要。

○計算ドリルの答えを見ながら宿題をしている子がいる。○付けは学校でした方がよいのではないか。

【生活の様子から】

○ツバメ調査等で公民館のトイレを黙って借りていく子がいいたが、今年の6年生はちゃんと挨拶をしてツバメ調査に来た。指導のおかげだ。

○挨拶や登下校の様子は大変良くなった。

○運動会は子どもたちが良く動いていた。午前中でたくさんの種目をこなせたのは、指導があつてのこと。ただ、音響等の不具合は改善が必要。

【健康について】

○伝染性紅斑（リンゴ病）は、発疹が出ている時期には、感染力はほとんどない。

R7年度学校運営協議会委員

よろしくお願いします



今回は学力向上についての話し合いが多くなされ、森本っ子の学力の状況と取組の方向性についてご意見をいただきました。基礎学力として「読み・書き・計算」をしつかりと身に付けること、学校と家庭の協力が学力の定着には大切であることなどを確認することができました。